



広域ネットワークづくり (保健所管内行政栄養士連絡会)

瀬戸内町役場 保健福祉課
管理栄養士 田村夏海

発表内容

1. 瀬戸内町の概況
2. ネットワークづくりの経緯
3. ネットワークづくりの内容
4. 人材育成のさらなる展開に向けて



瀬戸内町の場所





瀬戸内町の概況

立地

行政区域 総面積約240平方キロメートル

※ 有人島3島(加計呂麻島、請島、与路島)を含む

集落数 56(沿岸に点在している)

平成29年5月	人口(人)	世帯数(戸)
町全体	9,069	5,240
本島	7,616	4,251
加計呂麻島	1,276	868
請島	100	50
与路島	77	71



瀬戸内町の行政栄養士

本町の行政栄養士 配置数・・・管理栄養士2名

栄養士の配属先

保健福祉課(本庁)・・・管理栄養士2名(うち1名契約職員)



人口規模別市町村栄養士の配置状況

	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上
5千人未満	109 (42.9)	136 (53.5)	9 (3.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
5千人～1万人未満	49 (19.7)	158 (63.5)	34 (13.7)	6 (2.4)	2 (0.8)	0 (0.0)
1万～3万人未満	44 (9.8)	187 (41.8)	131 (29.3)	50 (11.2)	23 (5.1)	12 (2.7)
3万～10万人未満	8 (1.6)	72 (14.3)	113 (22.4)	103 (20.4)	87 (17.0)	122 (24.2)
10万～30万人未満	0 (0.0)	2 (1.1)	20 (10.9)	24 (13.0)	24 (13.0)	114 (62.0)
30万人以上	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (100.0)

宇検村
大和村

龍郷町
喜界町

瀬戸内町

奄美市

※括弧内は、割合(%)

(資料-表)市町村栄養士の人材育成ビジョンを考えるために より

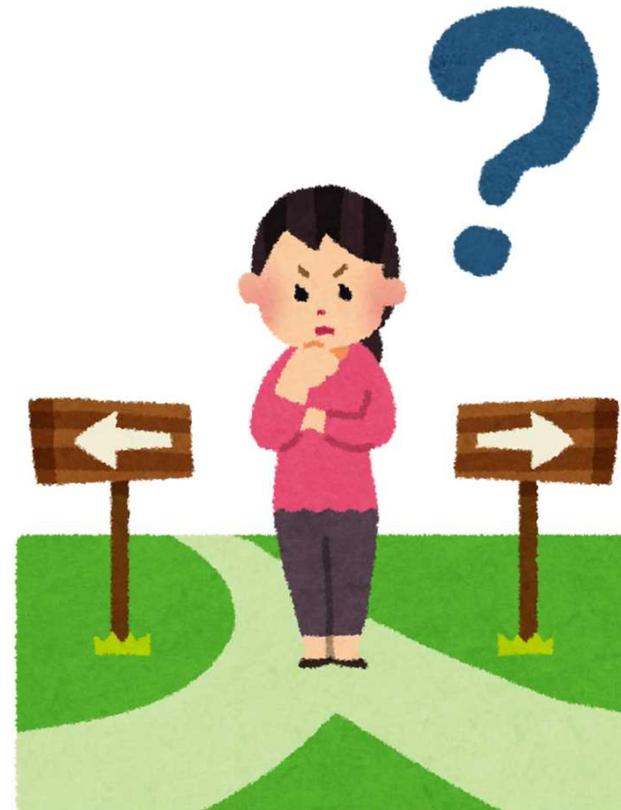
ネットワークづくりの経緯

- 1市町村当たりの行政栄養士数は少ない
- ・配置のある市町村の
 - 1名配置・・・約4割
 - 2名配置・・・約2割

(※1)平成28年度厚生労働省健康局健康課栄養指導室とりまとめより

瀬戸内町(本庁舎)の栄養士配置数

- 平成8～25年・・・1名配置
- 平成26年～・・・2名配置



ネットワークづくりの経緯

各市町村に栄養士が
徐々に配置され始めた
行政栄養士の配置率・・・87% (※2)

(※2) 平成28年度厚生労働省健康局健康課栄養指導室とりまとめより

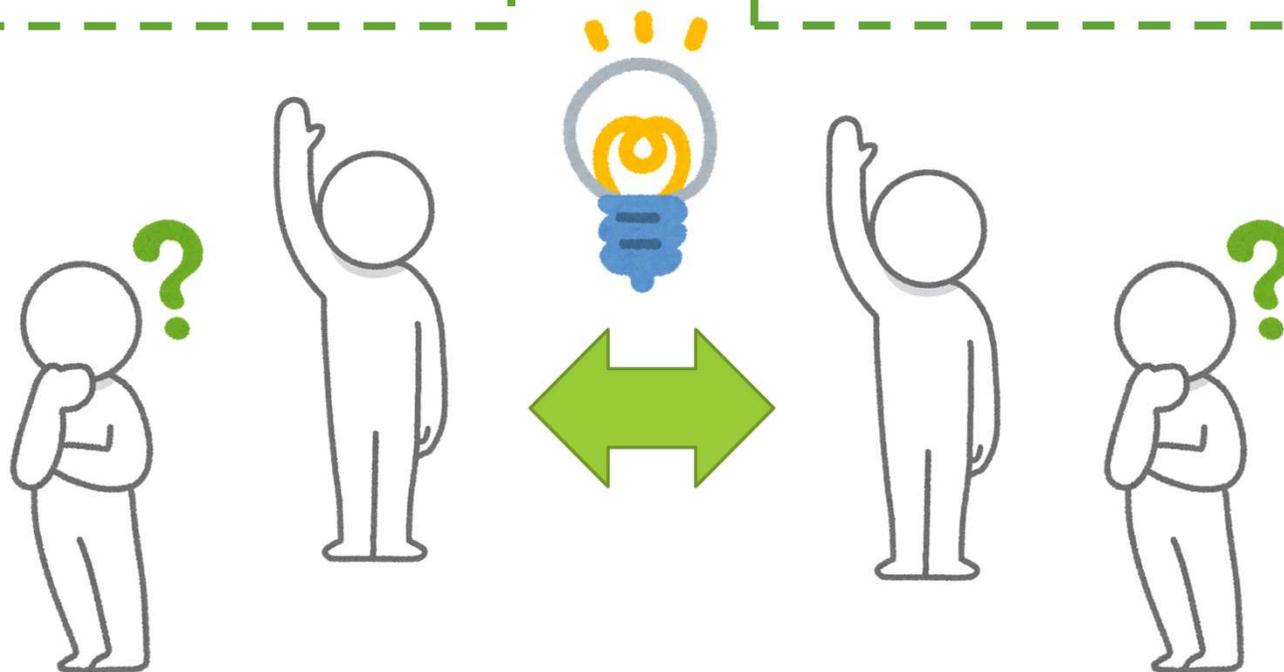
名瀬保健所管内の行政栄養士の配置率
66.7%(6市町村のうち4市町村に配置)



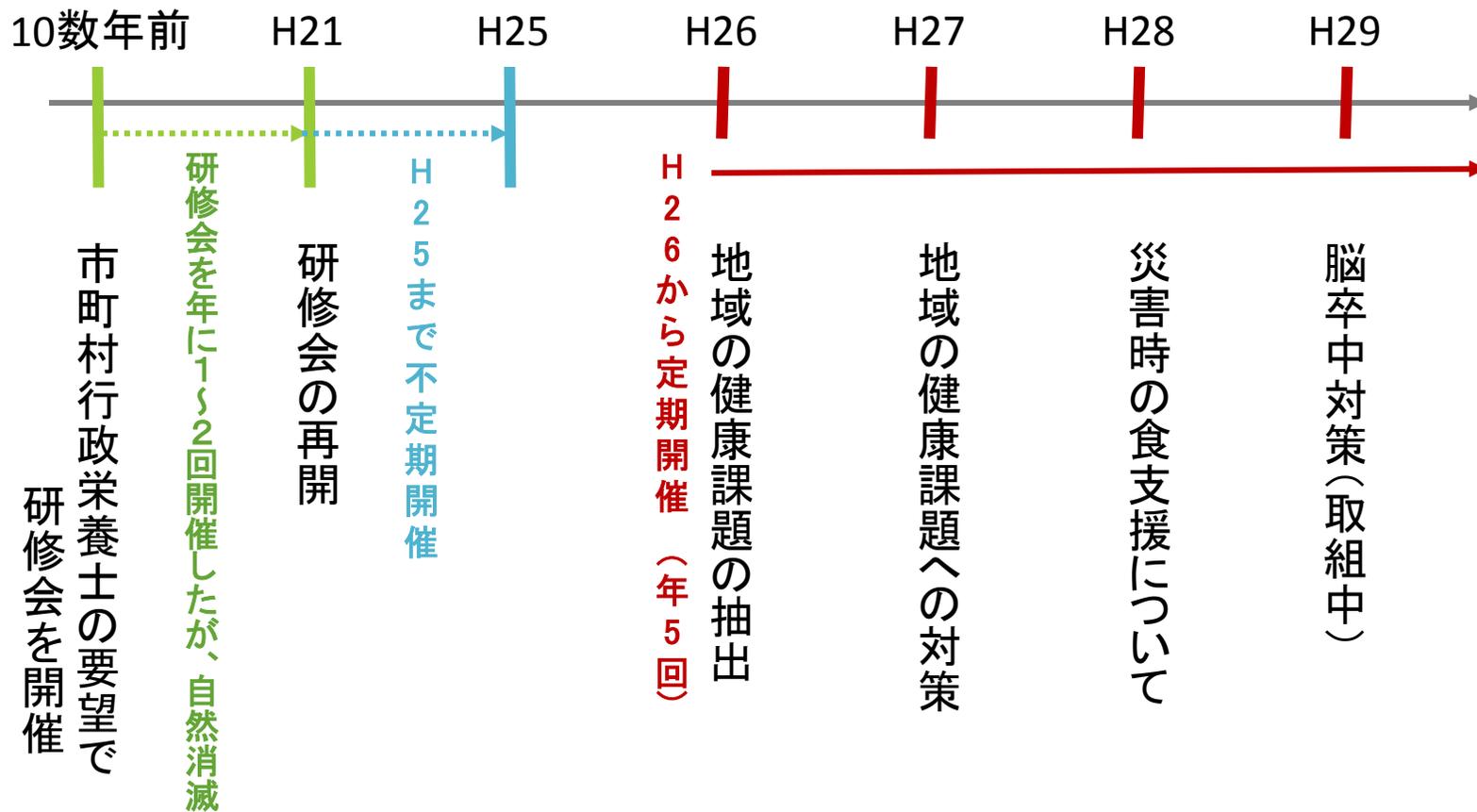
ネットワークづくりの経緯

新人の栄養士

経験豊富な栄養士



ネットワークづくりの内容



ネットワークづくりの内容

情報交換やスキルアップの研修の場として、
保健所の管理栄養士・保健師が
「保健所管内行政栄養士連絡会」を立ち上げる。

H26年度から定期的に行う（年5回）
毎年テーマを決め、連絡会での活動の結果は、
見える形でのとりまとめを行う。

ネットワークづくりの内容

H26年度 【地域の健康課題の抽出】

◇地域の特性・食事の実態・身体の実態を抽出、実施に栄養士が日々の業務で感じている健康課題について話し合う。

◇「地域における行政栄養士による健康づくり及び栄養・食生活の改善の基本指針」を実践するための資料集を参考(※3)

(※3)平成25年4月 厚生労働省健康局 がん対策・健康増進課栄養指導室より

ネットワークづくりの内容

H27年度 【地域の健康課題への対策】

◇前年度の課題(男性の早世、野菜不足・飲酒などの食習慣の改善をすること)に対して、各市町村役場の男性職員対象に食事アンケートを実施。

◇アンケートから課題を抽出し、対策を話し合う。

◇次年度以降、健康課題に対する対策を住民に広く周知するためにキャッチフレーズを考え、あらゆる場で広報していくこととし、キャッチフレーズ入りポロシャツを作成。

ネットワークづくりの内容

H28年度 【災害時の食支援について】

◇豪雨災害が2年連続発生し、実際に栄養士がどのように動けばいいかが分からなかった経験から、栄養士が迅速かつ効果的に活動ができるための「災害時の保健活動支援マニュアル作成ガイド(栄養・食生活・衛生)」を作成。

ネットワークづくりの内容

年度ごとのテーマ(目的)の明確化

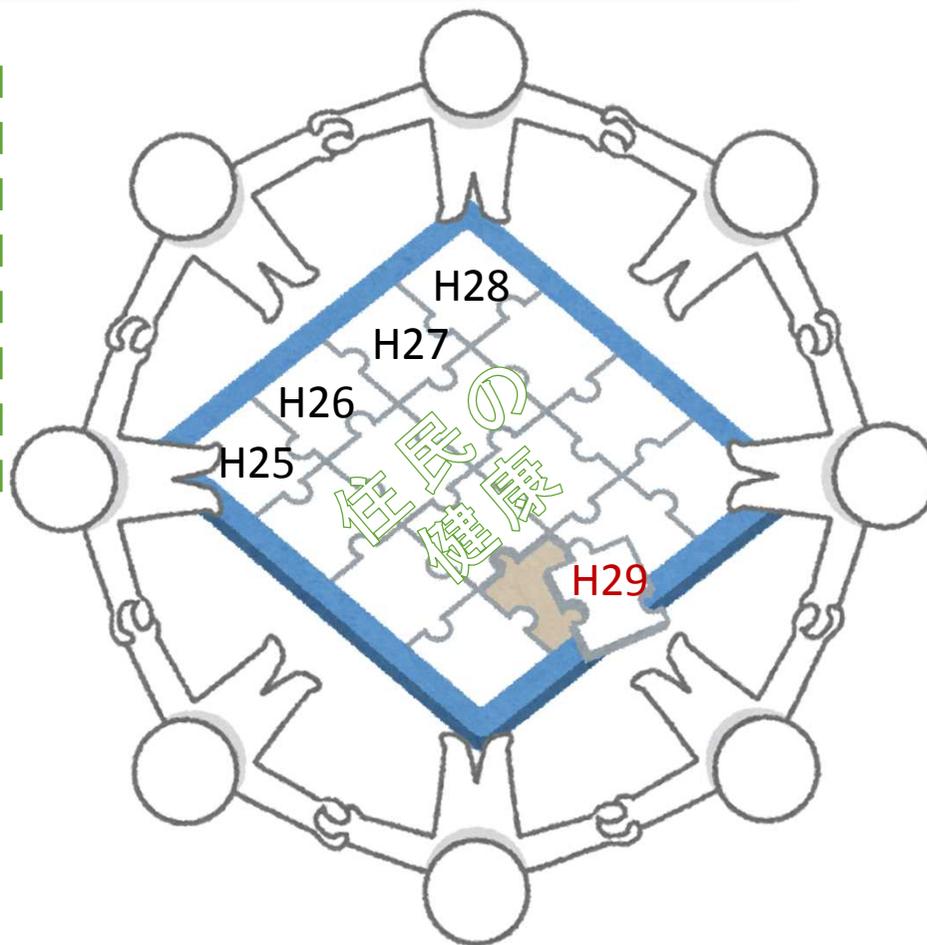


活動結果を見える形に集約



翌年度に繋げる

ポイント
やったことがみえる



ネットワークづくりの内容

キャッチコピーが伝わるような
ポロシャツを作成



地元新聞に
本会の取り組みを掲載

瀬戸内町 行政栄養士会

西田めぐみ 夏海 田村

塩・酒半分、野菜げんこつ二つ分

今回は「町食と健康」について考える行なう、やはり健康が必要だ。私たちが町の栄養士は、住民がより長く健康でいられるためのお手伝いをしています。健康（瀬戸内町埋蔵栄養士）への思いを込めて、まじゅハーブ、せえハーブ

かについて話し合いをしています。皆さん、ご自身の健康に自信がありますか？現在、「健康上問題がない状態」で日常生活を送る期間である、健康寿命と平均寿命の差が、鹿児島は約12年です。好ましい事を好きな時に、分でも長く生きるため

さん明多く優しい方なのです。これからも行政栄養士会いろいろな事にチャレンジしていきますのでご協力をよろしくお願いいたします。

行政栄養士会のメンバー健康

【みきのチーズケーキ】

- ①ボウルに4個分の卵白と黒糖を加えてメレンゲを作る。
- ②鍋にスライスチーズ5枚、みき100ccと牛乳100ccを入れて煮溶かす。火を止めて余熱でバターを70%溶かす。
- ③②の4個分の卵黄を加え泡立て器で手早く混ぜ合わせる。そこに小麦粉70%を泡立て器でよく混ぜる。
- ④型にクッキングシートをはり、水をはった天板で170度20分、40度以下で40分焼く。

南海日々新聞(H28.3.29掲載)

ネットワークづくりの内容

離島(へき地)のため移動時間や費用の面から、
職場外研修への参加者が限られている...



各自が受けた研修会の復命
研修内容を報告・伝達



管内全体の栄養士のスキルアップ

人材育成のさらなる展開に向けて

現状での優先度の高い課題を明確



解決に向けた活動の結果を形にまとめる

実行することを継続することで、
参加者の政策づくり能力の向上に期待。



参考資料・イラスト

【参考資料】

- ・平成28年度 厚生労働省健康局健康課栄養指導室とりまとめ
- ・平成25年4月 厚生労働省健康局がん対策・健康増進課栄養指導室
- ・平成29年3月 市町村栄養士の人材育成ビジョンを考えるために

【webイラスト】

- ・かわいいフリー素材集 いらすとや



ご清聴ありがとうございます。